

第 76 回定期総会

富樫博之 総務副大臣祝辞

「全国町村議会議長会 第 76 回定期総会」の開催に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

町村議会議長の皆様方におかれましては、日頃より、地方自治発展のためにご尽力いただいていることに、深く敬意を表します。

また、先ほど栄えある表彰を受けられた皆様におかれましては、長年にわたるご活躍とご功績に敬意を表するとともに、心よりお喜び申し上げます。

さて、自治体におかれましては、地域経済の好循環と持続可能な地域社会の実現が期待されており、地方行財政基盤の確立が大変重要であると認識しています。

令和 7 年度地方財政対策については、給与関係経費の増加や物価高が見込まれる中、自治体が、行政サービスを安定的に提供できるよう、一般財源総額、地方交付税総額のいずれも、前年度を上回る額を確保しました。

その上で、平成 13 年度の制度創設以来、初めて、臨時財政対策債の発行額をゼロにするなど地方財政の健全化にも取り組んでおります。

令和 7 年度税制改正については、個人住民税において、給与所得控除の見直しなどの措置を講じる一方、「地域社会の会費」的な性格や地方税財源への影響などを踏まえ、基礎控除の額は据え置くこととしました。

引き続き、自治体の税収の確保や、税源の偏在性が小さく税収が安定的な地方税体系の構築に取り組んでまいります。

地域 DX 推進については、自治体情報システム標準化やデジタル人材の確保・育成への支援、地域における 5G や光ファイバの整備・維持などに取り組むとともに、AI 等のデジタル技術を活用した地域課題解決のための取組を支援し、地方創生の好事例創出やその横展開を推進してまいります。

また、地方への人の流れを創出し、地域経済循環の拡大を図るため、地域おこし協力隊や地域活性化起業人の拡充などに取り組んでまいります。

消防については、消防防災力の充実強化を図るため、緊急消防援助隊

や常備消防の体制強化、消防団を中核とした地域防災力の向上に全力を挙げるとともに、DXや新技術の研究開発を推進してまいります。

そして、活力ある地方議会の創出に向けては、多様な人材が参画し、住民に開かれた議会の実現や政治意識の向上が重要です。

総務省としても、議長会の皆様と連携しながら、各議会の取組事例の情報提供や、主権者教育の取組の充実などを図ってまいります。

引き続き、皆様方と十分な意思疎通を図りながら、地域の発展に全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、全国町村議会議長会のますますのご発展と、ご臨席の皆様の活躍をお祈り申し上げ、祝辞といたします。

令和7年2月5日

総務副大臣 富樫 博之